特許協力条約

REC'D 27 JAN 2006

MINO

PCT

発信人 日本国特許庁 (国際調査機関)

代理人

中村 友之

様

あて名

〒105-0001

日本国東京都港区虎ノ門1丁目2番8号 虎ノ門琴 平タワー 三好内外国特許事務所内

PCT 国際調査機関の見解恋 (法施行規則第40条の2) [PCT規則43の2.1]

発送日

(日.月.年)

24. 01. 2006

出願人又は代理人

の容類記号 JSONY-737PCT 今後の手続きについては、下記2を参照すること。

国際出願番号

国際出願日

優先日

PCT/JP2005/018547

(日.月.年) 06.10.2005

(日.月.年) 04.11.2004

国際特許分類 (IPC) Int.Cl. HO4N5/225 (2006.01), HO4N5/232 (2006.01)

出願人(氏名又は名称)

ソニー株式会社

1. この見解費は次の内容を含む。

▼ 第 Ⅰ 欄 見解の基礎

□ 第Ⅱ欄 優先権

「□ 第□欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成

□ 第IV欄 発明の単一性の欠如

▼ 第V欄 PCT規則 43 の 2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、

それを裏付けるための文献及び説明

「 第VI欄 ある種の引用文献

「 第VII欄 国際出願の不備

「 第Ⅷ欄 国際出願に対する意見

2. 今後の手続き

国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国 際予備審査機関がPCT規則 66.1 の 2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみな さない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。

この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日か ら3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当 な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。

さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照すること。

3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参照すること。

見解事を作成した日

11.01.2006

名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目 4番3号 特許庁審査官(権限のある職員)

5 P 8322

電話番号 03-3581-1101 内線 3581

様式PCT/ISA/237 (表紙) (2005年4月)

			TC1/JP2005/018547		
第 日 桐 見解の基礎					
	いよる いら国際	は以下のものに基づき作成した。 国際出願 際調査のための含語である 及び23.1(b))	番に翻訳された、この国際出願の翻訳文		
2. この国際出願で開示されかつ韶求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 以下に基づき見解書を作成した。					
a.タイプ		配列表			
		配列表に関連するテーブル			
b. フォーマット	T.	紙形式			
		電子形式	•		
c. 提出時期	T.i	出願時の国際出願に含まれていたもの			
	Ľ	この国際出願と共に電子形式により提出	されたもの		
	П	出願後に、調査のために、この国際調査	•		
あった。		このでは、大は、田殿時で	に、四関後に提出した配列若しくは追加して提出し の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出が		
		•	·		
•					

 第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則 43 の 2. 1(a) (i) に定める見解、それを取付る文献及び説明

 1. 見解

 新規性 (N)
 請求の範囲 1,5-7,11,12
 有

 進歩性 (IS)
 請求の範囲 請求の範囲 1-12
 有

 産業上の利用可能性 (IA)
 請求の範囲 請求の範囲 1-12
 有

2. 文献及び説明

文献 1: JP 4-127780 A (ソニー株式会社) 1992. 04. 28, 全文、第 1-4 図 文献 2: JP 11-218820 A (ソニー エレクトロニクス インク) 1999. 08. 10, 全文、第 1-6 図 & US 5873007 A & CN 1220543 A

文献 3: JP 2002-290785 A (アルプス電気株式会社) 2002.10.04, 全文、第1-25 図 & US 2002/140711 A1

文献 4: JP 2002-290786 A (アルプス電気株式会社) 2002.10.04, 全文、第 1-10 図 & US 2002/140711 A1

請求の範囲 1,5,7,11 に係る発明は、国際調査報告で引用された文献 1-4 に記載されているので、新規性、進歩性を有しない。

請求の範囲 6,12 に係る発明は、文献 1 に記載されているので、新規性、進歩性を有しない。

請求の範囲 2, 3, 8, 9 に係る発明は、文献 3, 4 により進歩性を有しない。文献 3, 4 の装置において、選択された撮影モードに応じてマーカーの形成を制御するようにすること、マーカーの形成を制御する構成に換えて、マーカーの合成/非合成を制御する構成を採用することは、いずれも、当業者にとって容易である。

請求の範囲 4,10 に係る発明は、文献 1-4 のいずれにも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

特許協力条約

REC'D 27 JAN 2006

発信人 日本国特許庁 (国際調査機関)

/witi-O

PCT

代理人

中村 友之

様

あて名

〒105-0001

日本国東京都港区虎ノ門1丁目2番8号 虎ノ門琴 平タワー 三好内外国特許事務所内 PCT 国際調査機関の見解む (法施行規則第40条の2) [PCT規則43の2.1]

発送日

(日.月.年)

24. 01. 2006

出願人又は代理人

の事類記号 JSONY-737PCT

PCT/JP2005/018547

今後の手続きについては、下記2を参照すること。

国際出願番号

国際出願日

(日.月.年) 06.10.2005

優先日

(日.月.年) 04.11.2004

国際特許分類 (IPC) Int.Ci. HO4N5/225 (2006.01), HO4N5/232 (2006.01)

出願人 (氏名又は名称)

ソニー株式会社

1. この見解書は次の内容を含む。

第1欄 見解の基礎

厂 第Ⅱ欄 優先権

「 第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成

T 第IV欄 発明の単一性の欠如

▼ 第V欄 PCT規則 43 の 2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、

それを裏付けるための文献及び説明

「 第VI欄 ある種の引用文献

「 第VII欄 国際出願の不備

「 第Ⅷ欄 国際出願に対する意見

2. 今後の手続き

国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関がPCT規則 66.1 の 2(b) の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。

この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日から3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。

さらなる選択肢は、様式PCT/ I SA/220を参照すること。

3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参照すること。

見解事を作成した日

11.01.2006

名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 特許庁審査官(権限のある職員)

5P 8:

8 3 2 2

関谷 隆一

電話番号 03-3581-1101 内線 3581

国際調査機関の見解書

国際出願番号 PCT/JP2005/018547

			PCI/JP2005/018547
第 I 欄 見解の基礎			7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
✓ 出願時の言語	による[から国際		―― 語に翻訳された、この国際出願の翻訳文
2. この国際出願で 以下に基づき見解	目示され; 容書を作り	かつ請求の範囲に係る発明に不可欠なヌ 成した。	クレオチド又はアミノ酸配列に関して、
a. タイプ		配列表	
·.	口	配列表に関連するテーブル	
b. フォーマット		紙形式	,
	С	電子形式	
c. 提出時期	T.i	出願時の国際出願に含まれていたもの	
	Ľ	この国際出願と共に電子形式により提	出されたもの
•	F i	出願後に、調査のために、この国際調	査機関に提出されたもの
3. 一 さらに、配列を た配列が出願明 あった。	受又は配 寺に提出	列表に関連するテーブルを提出した場合 した配列と同一である旨、又は、出願時	合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出し fの開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出が
4. 補足意見:			·
رچ کے مسیر پرموندی در پرمونیو بید پرست ر		- St. Stafferen, mend a seen street des Steels commentes, street depression menteres	प्रमुक्त । माध्यम्प तम्बन्त प्रमाशक्ति । स्थापन्त । अक्षाम् अभ्यक्ति एवर् सम्बद्धाः वर्षाः वर्षाः । वर्षाः वर्
•			

請求の範囲

国際調査機関の見解書

国際出願番号 PCT/JP2005/018547

 第V網 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則 43 の 2.1(a)(i)に定める見解、それを取付る文献及び説明

 1. 見解

 新規性(N)
 請求の範囲 (1,5-7,11,12)
 有

 進歩性(IS)
 請求の範囲 (1-3,5-9,11,12)
 有

 産業上の利用可能性(IA)
 請求の範囲 (1-12)
 有

2. 文献及び説明

文献 1: JP 4-127780 A (ソニー株式会社) 1992. 04. 28, 全文、第 1-4 図 文献 2: JP 11-218820 A (ソニー エレクトロニクス インク) 1999. 08. 10, 全文、第 1-6 図 & US 5873007 A & CN 1220543 A

文献 3: JP 2002-290785 A (アルプス電気株式会社) 2002.10.04, 全文、第 1-25 図 & US 2002/140711 A1

文献 4: JP 2002-290786 A (アルプス電気株式会社) 2002.10.04, 全文、第 1-10 図 & US 2002/140711 A1

請求の範囲 1,5,7,11 に係る発明は、国際調査報告で引用された文献 1-4 に記載されているので、新規性、進歩性を有しない。

請求の範囲 6,12 に係る発明は、文献 1 に記載されているので、新規性、進歩性を有しない。

請求の範囲 2, 3, 8, 9 に係る発明は、文献 3, 4 により進歩性を有しない。文献 3, 4 の装置において、選択された撮影モードに応じてマーカーの形成を制御するようにすること、マーカーの形成を制御する構成に換えて、マーカーの合成/非合成を制御する構成を採用することは、いずれも、当業者にとって容易である。

請求の範囲 4,10 に係る発明は、文献 1-4 のいずれにも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

PATENT COOPERATION TREATY

TRANSLATION From the INTERNATIONAL SEARCHING AUTHORITY WRITTEN OPINION OF THE INTERNATIONAL SEARCHING AUTHORITY (PCT Rule 43bis.1) Date of mailing (day/month/year) Applicant's or agent's file reference FOR FURTHER ACTION JSONY-737PCT See paragraph 2 below International application No. International filing date (day/month/year) Priority date (day/month/year) 06.10.2005 PCT/JP2005/018547 04.11.2004 International Patent Classification (IPC) or both national classification and IPC Applicant SONY CORPORATION This opinion contains indications relating to the following items: Box No. I Basis of the opinion Box No. II Priority Box No. III Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability Box No. IV Lack of unity of invention Reasoned statement under Rule 43bis.1(a)(i) with regard to novelty, inventive step or industrial Box No. V applicability; citations and explanations supporting such statement Box No. VI Certain documents cited Box No. VII Certain defects in the international application Box No. VIII Certain observations on the international application FURTHER ACTION If a demand for international preliminary examination is made, this opinion will be considered to be a written opinion of the International Preliminary Examining Authority ("IPEA") except that this does not apply where the applicant chooses an Authority other than this one to be the IPEA and the chosen IPEA has notified the International Bureau under Rule 66.1bis(b) that written opinions of this International Searching Authority will not be so considered. If this opinion is, as provided above, considered to be a written opinion of the IPEA, the applicant is invited to submit to the IPEA a written reply together, where appropriate, with amendments, before the expiration of 3 months from the date of mailing of Form PCT/ISA/220 or before the expiration of 22 months from the priority date, whichever expires later. For further options, see Form PCT/ISA/220. For further details, see notes to Form PCT/ISA/220. Name and mailing address of the ISA/JP Date of completion of this opinion Authorized officer Facsimile No. Telephone No.

WRITTEN OPINION OF THE INTERNATIONAL SEARCHING AUTHORITY

International application No.
PCT/JP2005/018547

Box	No. I	Basis of this opinion		
1.	Witl	regard to the language, this opinion	has been established on the basis of:	
	\boxtimes	the international application in the l	anguage in which it was filed	
		the translation of the international a	pplication into	, which is the language of a
		translation furnished for the purpose	es of international search (Rule 12.3(a) and 23.1(b))).
2.		n regard to any nucleotide and/or ntion, this opinion has been establish	amino acid sequence disclosed in the internation of on the basis of:	onal application and necessary to the claimed
	a.	type of material		
		a sequence listing		
			- tiai	
		table(s) related to the sequence	e nsing	
	b.	format of material		·
		on paper		
		in electronic form		·
	c.	time of filing/furnishing		•
		contained in the international	application as filed	
		filed together with the interna	tional application in electronic form	·
		furnished subsequently to this	Authority for the purposes of search	
		. ,	,	
3.		furnished, the required statements t	than one version or copy of a sequence listing at hat the information in the subsequent or additional lication as filed, as appropriate, were furnished.	
		itional comments:		
4.	Auu	ndonal comments:		
		•		
			•	
		•		•
		•		•
		•		
			·	

WRITTEN OPINION OF THE INTERNATIONAL SEARCHING AUTHORITY

International application No.
PCT/JP2005/018547

Box			ale 43bis.1(a)(i) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; oporting such statement	
l.	Statement		.	
	Novelty (N)	Claims	2-4, 8-10	YES
		Claims	1, 5-7, 11, 12	NO
	Inventive step (IS)	Claims	4, 10	YES
		Claims	1-3, 5-9, 11, 12	NO
	Industrial applicability (IA)	Claims	1-12	YES
		Claims		NO
	•			

2. Citations and explanations:

Document 1: JP, 4-127780, A (Sony Corp.), 28 April, 1992 (28.04.92), full text, figures 1-4

Document 2: JP, 11-218820, A (Sony Electronics, Inc.), 10 August, 1999 (10.08.99), full text, figures 1-6 & US, 5873007, A & CN, 1220543, A

Document 3: JP, 2002-290785, A (Alps Electric Co., Ltd.), 04 October, 2002 (04.10.02), full text, figures 1-25 & US, 2002-140711, A1

Document 4: JP, 2002-290786, A (Alps Electric Co., Ltd.), 04 October, 2002 (04.10.02), full text, figures 1-10 & US, 2002-140711, A1

The subject matters of claims 1, 5, 7, and 11 do not appear to be novel or to involve an inventive step since they are described in documents 1-4 cited in the ISR.

The subject matters of claims 6 and 12 do not appear to be novel or to involve an inventive step since they are described in document 1.

The subject matters of claims 2, 3, 8, and 9 do not appear to involve an inventive step according to documents 3 and 4. In the device described in documents 3 and 4, a) attempting to regulate the marker form in accordance with the selected photography mode, and b) changing the marker form into a controlled configuration and using the configuration that controls synthesis and non-synthesis markers is easy for a person skilled in the art.

The subject matters of claims 4 and 10 are not described in any of documents 1-4 and are not obvious to a person skilled in the art.